

平成30年度学校給食用牛乳供給円滑化推進事業の実施結果  
（内閣府沖縄総合事務局）

## 1 学校給食用牛乳供給推進会議

都道府県名 項目	沖縄県
(1) 日時	平成31年3月19日
(2) 場所	沖縄県学校給食会会議室（那覇市旭町）
(3) 参加機関と人数	行政、県給食会、関係団体等19名
(4) 議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度の事業実績について</li> <li>・平成31年度の事業計画について</li> <li>・衛生管理基準の国際化、学乳の異味異臭問題について</li> </ul>
(5) 概要	学乳協会より平成30年度の実績見込み及び食品表示等について情報提供。
(6) 成果	平成30年度の事業実績及び平成31年度事業計画を関係機関で共有。

## 2 学校給食用牛乳供給事業実施計画策定等に係る会議

都道府県名 項目	沖縄県
(1) 日時	平成30年3月29日
(2) 場所	八汐荘（那覇市松尾）
(3) 参加機関と人数	行政、県給食会、関係団体等22名
(4) 議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食用牛乳安定需要確保対策事業に関する計画数量及び供給価格の取りまとめについて</li> <li>・学校給食用牛乳等供給円滑化推進事業に関する費用の見積りについて</li> <li>・宮古地区の状況</li> </ul>
(5) 概要	生乳不足が懸念される中で供給日数の増加・宮古地区の酪農家の廃業などがあったことから、学乳供給には事前対策の重要性を確認・共有。
(6) 成果	事前に課題を共有できたことにより本島から宮古地区への供給対策が事前にでき、学乳への牛乳供給の目的を達成。

## 3 実態調査等

## 平成29年度学校給食用牛乳供給推進会議

都道府県名 項目	沖縄県
(1) 日時	平成30年1月16日
(2) 場所	日本航空協会航空会館
(3) 調査実施主体	沖縄県学乳供給者協議会
(4) 調査目的	平成29年度学校給食用牛乳供給事業推進会議出席
(5) 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度学校給食用牛乳供給推進事業の実施状況等について</li> <li>・平成30年度学校給食用牛乳供給推進事業の内容について</li> <li>・学校給食用牛乳を巡る情勢について 等</li> </ul>
(6) 成果	平成30年度の事業内容について把握及び準備に着手でき、衛生管理基準の導入の進捗状況及び牛乳の卸店と小売店が学乳供給業者になったときの取扱いについて情報を確認。

八重山地区（マリヤ乳業）学乳苦情処理及び生乳事情調査

都道府県名	沖縄県
項目	
(1) 日時	平成 30 年 7 月 11～12 日
(2) 場所	(株) マリヤ乳業・石垣市学校給食センター（石垣市）
(3) 調査実施主体	沖縄県学乳供給者協議会
(4) 調査目的	(株) マリヤ乳業に対し、学校関係者から寄せられた情報の状況調査
(5) 概要	沖縄県学校給食会から(株) マリヤ乳業の実状調査に関して同行依頼があったため、生乳事情の調査も含め調査を実施。
(6) 成果	衛生管理に関する認識の共有及び生乳生産計画の見通しを確認。

宮古地区学乳供給（配送）の課題調査

都道府県名	沖縄県
項目	
(1) 日時	平成 30 年 10 月 24～25 日
(2) 場所	元気生活（株）（宮古島市）
(3) 調査実施主体	沖縄県学乳供給者協議会
(4) 調査目的	宮古地区学乳供給の課題調査
(5) 概要	宮古地区の酪農家廃業によって区内での供給が困難になることから、沖縄本島から安定的に供給を図るための情報交換。
(6) 成果	LL 牛乳による供給の決定、早めの仕入先の選定及び供給事業者要件に牛乳の卸店と小売店を新設。

平成 31 年度八重山地区学乳供給見積価格徴収に伴う事前打合せ会議

都道府県名	沖縄県
項目	
(1) 日時	平成 30 年 12 月 25 日
(2) 場所	八重山家畜衛生保健所（石垣市）
(3) 調査実施主体	沖縄県学乳供給者協議会
(4) 調査目的	平成 31 年度八重山地区学乳供給見積価格徴収事前打合せ会議出席
(5) 概要	平成 31 年度の学乳供給価格及び供給業者決定の為の見積り徴収についての手続方法等についての説明。供給日数及び供給人員決定についての説明等。
(6) 成果	学乳のための生乳が地域内で確保できる分しか入札できない現状を県内の課題として共有。

平成 31 年度八重山地区学乳供給見積価格徴収立会

都道府県名	沖縄県
項目	
(1) 日時	平成 31 年 1 月 15 日
(2) 場所	八重山家畜衛生保健所（石垣市）
(3) 調査実施主体	沖縄県学乳供給者協議会
(4) 調査目的	平成 31 年度八重山地区学乳供給見積価格徴収立会出席
(5) 概要	入札は手順に沿って進行。コスト増加の要因について供給業者と意見交換。
(6) 成果	設備の老朽化、生乳不足、維持管理費の増大、生乳の需給調整の難しさ、学乳への LL 牛乳利用の要望等、八重山地区の課題の共有。